

働く男のライフスタイル情報紙

# Biz Life Style [ ビズスタ ]

2021 11

特別版

『BizLifeStyle』は東京、神奈川、関西、  
仙台、福岡、広島にて49万部発行  
下記URLまでアクセスを。

[www.biz-s.jp](http://www.biz-s.jp)

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは  
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作 / 株式会社デイリースポーツ案内広告社  
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F  
© 2021 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



伝説を語り続ける、カルティエウオッチ。

**Pasha de Cartier**  
新たな道を進む自由なクリエイティビティ



Maud Remy-Lonvis © Cartier

同じくルイの画期的な創造力を、今もなお鮮やかに映し出す時計がこの「タンク」である。「タンク」が登場したのは、第二次大戦の最中、戦車部隊の燃料タンクを模してデザインされた。戦時下の特殊な状況下で、当時の主流であった懐中時計のラウンド型から、二つの直線の直線を基調とする角型のシェイプを生み出した。時代の息吹を腕時計というクリエイションに落とし込んだこの「タンク」は、まさに先見の明を持つルイ・カルティエの手腕があらわに生み出されたものといえるだろう。

その「タンク」は1922年、新たなモデルが加わった。ここに紹介するのは、1922年にデザインを刷新した「タンク ルイ カルティエ」(Cal.1917 MC)の「レイン」バージョン。1927年の「レイン」バージョンは、融合させた新たな「レイン」の「タンク」を再解釈し、1929年に登場した「タンク アメリカン」だ。

極めて正方形に近かったオリジナルの「タンク」からケースの縦枠を伸ばし、角を丸くした「タンク LC」は、レイルウェイ時計、サブダイヤル、カポション、ローマ数字、デクスターなど、カルティエに受け継がれるアイコニックなデザインを構築した時計としても知られている。ルイ自身も愛用した「タンク LC」に今年新たに添えられたのは、レッドとブルーの色彩。アールデコのナメル装飾を彷彿させるクラシカルな趣とコンテンポラリーな色遣いが見事な融合を果たした。そしてアンレスティー、ルイで日常にも使いやすい「タンク

多様なラインナップ

自由なエスプリを宿した

そして昨年の刷新以降、話題を提供し続ける時計が「パシャ」だ。1985年に誕生した「パシャ」は、カルティエの自由なエスプリを描くクリエイション。オーストリアの高官の称号である「パシャ」の名を持つ時計は、1943年にマラケシュのパシヤ大公であったルイ・ジャウイ公からの依頼で誕生した。水辺で使える時計を望む大公のオーダーから、カルティエは「パシャ」の原型となるラウンドウォッチを考案。それを原型に、1985年に新たなウォッチコレクションとして確立される。特徴的なねじ込み式のリュウズとリュウズカバー、アラビア数字を用いたクロノグラフのほか、ムーブメントを眺めることのできるスケルトンモデルなど、パシャはさらさらにも充実。かつて昨年、シテンレスウォッチとして話題を呼んだ直径35ミリのサイズに加えて、今年はいレザンと直径30ミリも登場した。自分で簡単にスト랩が交換できるインナーチェーン、ダブル仕様が施されるなど、パシャは、ルイ・カルティエにふさわしいスポーツウォッチとしての堅実なアプローチでも見逃せない。



**パシャドウ カルティエ CRWGA0017**  
41mm 自動巻き (Cal.1904-CH MC)  
イエローゴールド  
アリゲーターストラップ2本  
2,877,600円(税込)



**パシャドウ カルティエ CRWJA0017**  
30mm クォーツ  
ピンクゴールド、ダイヤモンド  
アリゲーターストラップ2本  
2,244,000円(税込)



**パシャドウ カルティエ CRWHPA0007**  
41mm  
自動巻き (Cal.9624 MC)  
ステンレススティール  
ステンレススティールプレスレット  
アリゲーターストラップ1本  
3,273,600円(税込)



Laziz Hamani © Cartier

**Tank**  
誕生から100年たった今も進化を続ける腕時計

歴史的な伝統と現代の革新が生む洗練のスタイル

時計と宝飾において、活躍してきた稀有なメン

カルティエのクリエイションを語るうえで、常に欠かせないものがある。それは、「スタイル」という言葉だ。芸術において時代ごとの作風や様式を指し示すこの言葉を、メソンの歴史的作品にこそ入る。培ってきた独自の美意識を自らの財産としてきた。時代を見据える革新的な発想を伝統の中へと織り交ぜることで、カルティエは既に完成されたスタイルを、未来に向けた新たなクリエイションとして表現し続けてきたのである。

カルティエの根幹を築き上げた人物とされるのが、メソンの3代目当主となるルイ・カルティエだ。創業者の孫であるルイ・ビエール、ジャックの3兄弟が活躍した20世紀初頭にメソンは飛躍的な発展を遂げるようになる。それは文化が美り、繁栄したヘルエボックの時代から第一次世界大戦へと



Maud Remy-Lonvis © Cartier

移り変わる時代のこと。カルティエはロシアやイギリス、インドなど世界中の王侯貴族たちを顧客に迎え、稀少なハイジュエリーの数々を生み出していた。かつて長男のルイは、メソンで初めての腕時計を生み出した。1904年に友人である飛行家アルベルト・サントス・ド・モンテの依頼で、ケースとストラップを一体化した腕時計を考案。20世紀のバリの空を駆け巡ったラジール人飛行家の時計は、今でもメソンの代表的な「クロクシオン」(Cal.1917 MC)として受け継がれている。21世紀の現代、時計と宝飾の両輪において活躍し続けるメソンの姿は、この草創期の時代に既に確立されていた。



Maud Remy-Lonvis © Cartier



© Cartier

**タンク ルイ カルティエ CRWGTA0059**  
LM (33.7×25.5mm)  
手巻き (Cal.1917 MC)  
イエローゴールド  
アリゲーターストラップ  
1,636,800円(税込)



© Cartier

**タンク ルイ カルティエ CRWGTA0058**  
SM (29.5×22mm)  
手巻き (Cal.1917 MC)  
ピンクゴールド  
アリゲーターストラップ  
1,636,800円(税込)



© Cartier

**タンク マスト CRW4TA0016**  
SM (29.5×22mm)  
長寿命クォーツ(約8年)  
ステンレススティール、ダイヤモンド  
カーフェザーストラップ  
748,000円(税込)



© Cartier

**タンク アメリカン CRWGTAA0040**  
MM (41.6×22.6mm)  
自動巻き  
イエローゴールド  
アリゲーターストラップ  
1,702,800円(税込)

*Panthere*  
 多彩な魅力を見せる永遠の“パンテール”



Nils Hermann © Cartier

カルティエのジュエリー&ウォッチにおいて、圧倒的な存在感で世界中の女性たちを魅了してきたモチーフが、「パンテール」である。エキゾチックな趣を見せるしなやかな豹の姿は、実に様々なデザインの中に描かれてきた。

最初に「パンテール」が登場したのは1914年のこと。当時カルティエのデザイナーであったシャルルジャコブが手掛けた、ブラックオニキスとダイヤモンドを施したプレスレットウォッチである。白と黒のパンテールパターンを用いたグラフィカルな美しさは、その後のメソンのクリエイションに多大な影響を与えることとなる。殊に「パンテール」の創造力を開花させた女性が、1933年からジュエリーのアーティスティックディレクターを務めたジャンヌトゥーサンだ。自らも「パンテール」と呼ばれ、このモチーフをこよなく愛した人である。トゥーサンが最初に手掛けた「パンテール」のジュエリーが、1949年にウィンザー侯爵夫人のために製作したフローチーフファイアカポシジョンの上に優雅に佇むパンテールの姿は今見ても必見の美しさであり、その後「パンテール」はトゥーサンの手により、実にいきいきとした表情を見せるようになる。

様々なジュエリーを飾ってきた、フィギュラティブな「パンテール」の美は、もちろん、時計においても健在だ。写真の時計はパンテールがケースを啜える、実に愛らしいデザイン。エメラルドのようなグリーンの色彩を目に施し、ブラックラッカーでスポックパターンをあしらった。このモデルの見どころ

は、見事な立体感。正面から、そして横から。見る角度によつて表情が変わる造詣の深さそのものをも楽しみたい。

そして同じく「パンテール」の名と共に愛されてきたのが、艶めきのゴールドモデルだ。前者とは異なり、パンテールのイメージを抽象化した時計は、ゴールドプレスレットを主役とする。肌に吸い付くように滑らかなプレスレットは、まさに豹の肢体を思わせるしなやかさ。ゴールドの重厚感を活かしつつも、着けたときに重さを感じさせず、かつ腕に馴染むようコマの配置も入念に計算されている。プレスレットの裏側にまでポリッシュがかけられ、どこからみても豹の毛並みのような艶やかさを生み出した。こうした細部への作り込みは、まさにハイジュエリーのテクニクによるもの。これら二つのスタイルと共に、時を紡ぐジュエリーとも呼ぶたい、「パンテール」の魅力に触れてみてはいかがだろうか。



© Cartier

ラ パンテール  
 CRWHPI01379  
 クォーツ  
 SM(23.6mm)  
 ピンクゴールド、ダイヤモンド  
 アリゲーターストラップ  
 3,511,200円(税込)



© Cartier

ラ パンテール  
 CRWHPI01297  
 クォーツ  
 SM(23.6mm)  
 イエローゴールド、ダイヤモンド  
 アリゲーターストラップ  
 3,511,200円(税込)



© Cartier

パンテール ドゥ カルティエ  
 CRWJPN0032  
 クォーツ  
 ミニ(25x21mm)  
 イエローゴールド、ダイヤモンド  
 アリゲーターストラップ  
 3,379,200円(税込) 日本限定

掲載した商品の価格は令和3年11月4日時点のものです。価格や仕様は予告なしに変わることがございます。

Biz Life Style Pick up >>>

この11月28日(日)、静岡県内最大級のウォッチの名店が特別フェア『Cartier Watch Collection』を開催予定



安心堂 浜松店  
 静岡県浜松市中区中央3-15-1 TEL.053-454-7551  
 営業時間/10:30~19:00 水曜定休(祝日を除く)

創業1912年、百年を超える歴史を誇る静岡の名店「安心堂」。県内に6店舗を構える地域最大級のウォッチ&ジュエリー専門店として知られ、パリにも支店を展開。各店舗とも国内外の数にも及ぶブランドを扱い、カルティエウォッチの愛好家たちからも揺るぎない信頼を集めている。

クリスマスシーズンを控えたこの時期、安心堂では11月28日(日)に静岡駅「浮月楼」で特別なフェアを開催予定。「カルティエウォッチコレクション」とのタイトル通り、新着コレクションからファン垂涎の限定モデルまで、手に取ってじっくりと見比べられるチャンスとなる。詳しい情報は安心堂ホームページまたは各店舗までお問い合わせください。

安心堂取扱いブランド

カルティエ、ロレックス、パテック・フィリップ、ブレゲ、ジャガー・ルクルト・パネライ、ブライトリング、ゼニス、タグ・ホイヤー、シャネル、ショパール、グランドセイコーほか

店舗により取扱いブランドが異なります。

www.anshindo-grp.co.jp

カルティエ カスタマー サービスセンター  
 フリーダイヤル 0120-301-757  
 受付時間/10:00~20:00 無休(年末年始を除く)

www.cartier.jp